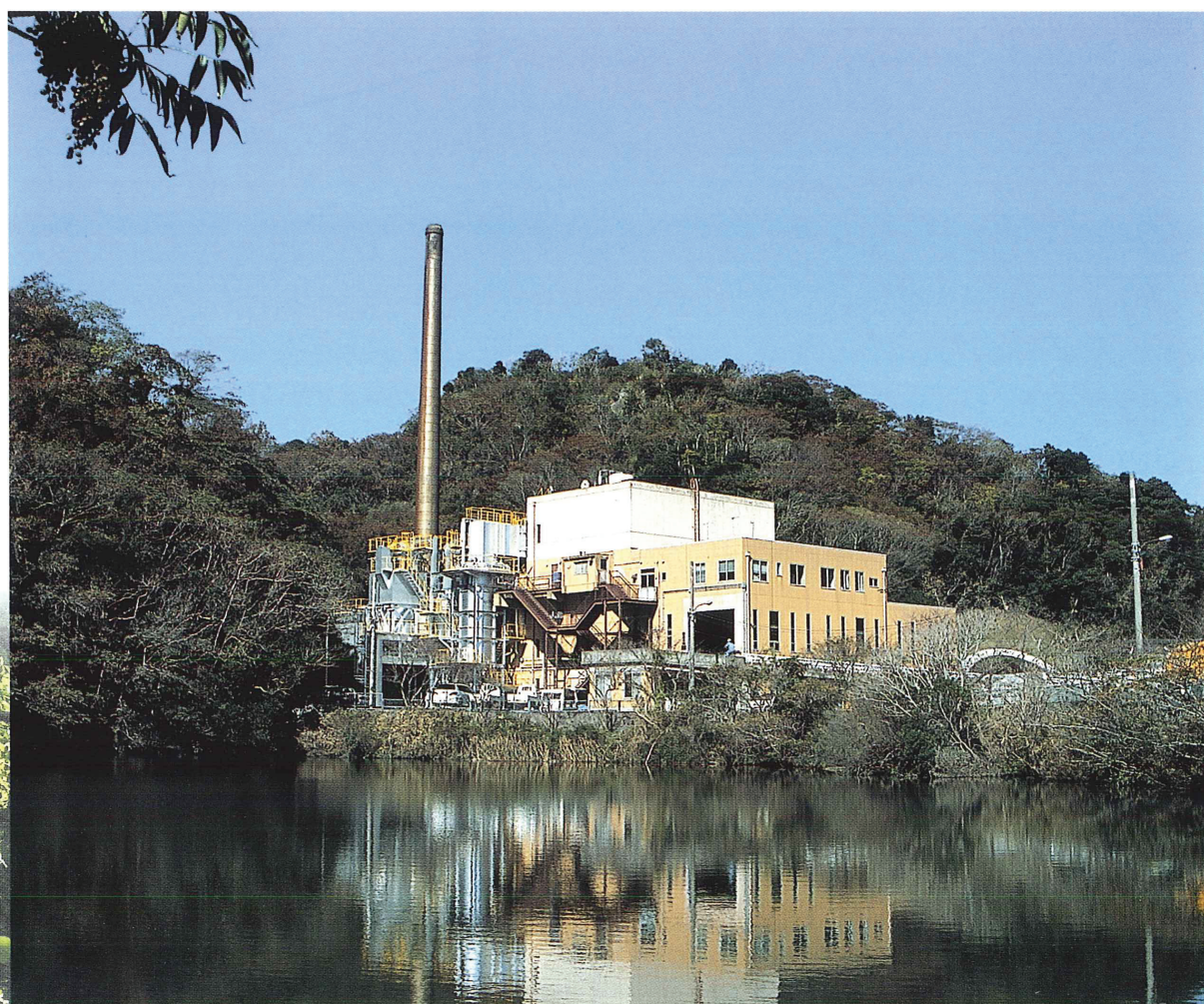


—豊かな自然環境を次世代へ—

おお やつ
大谷クリーンセンター



きよ なん
鋸南地区環境衛生組合



ごあいさつ

鋸南地区環境衛生組合
管理者 白石 治和

当組合のごみ処理施設は、『うるおいある住みよい地域づくり』の一環として昭和40年に建設され、地域住民の生活環境の向上に努めてまいりました。

その後、老朽化により昭和58年に現在の場所に移転『大谷クリーンセンター』として施設が更新されましたが、近年、大気汚染等の環境問題がクローズアップされるようになり、排ガス対策として塩化水素除去装置やCO・O₂分析計の設置を行う等、大気汚染防止対策を行なってまいりました。

しかし、更に、ダイオキシンの排出が大きな社会問題となり、平成9年に廃棄物処理法が改正され、同年12月より廃棄物の焼却について規制が強化されましたが、法改正は既存施設に対する経過措置により、平成14年12月1日から更にダイオキシンの規制が強化されることとなりました。

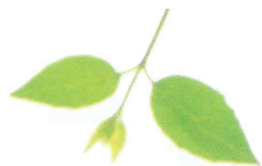
当組合では、この規制強化に対応して平成12年度から3ヵ年事業としてダイオキシン恒久対策として各種設備の大規模な改造を行いました。特に、二次燃焼室の拡張により完全燃焼を図るとともに、ろ過式集塵器によりダイオキシンや飛灰を完全に除去する等、ダイオキシン対策には万全を期しております。

又、ろ過式集塵器で回収された灰は、セメントの原料として利用され、『エコセメント』として資源化される資源循環型システムを採用し、最終処分場の延命化も図っております。

本事業の実施にあたり、ご理解とご協力を賜りました関係各位に対し心から感謝を申し上げますとともに、今後は施設の機能が十分発揮できるよう管理運営に努めてまいります。

平成14年10月





施設の特徴

大谷クリーンセンターは、ダイオキシン対策により
環境にやさしい施設によみがえりました。

● 完全燃焼によりダイオキシンの発生を抑制

二次燃焼室の拡張により850℃以上の高温で完全燃焼させ、ダイオキシン類の発生を抑えます。

● 資源循環型のシステム

集じん器で回収された飛灰はセメントの原料として利用されます。又、
収集されたカン、びん、ペットボトル、古紙、布等も再利用業者に引き
取られ資源循環型のシステムとなっております。

● 排水は場外へ一切出さない無放流システム

場内で発生した排水は排水処理施設で処理され、処理水は排ガスの
冷却に全量使用され、場外へは一切排出されません。

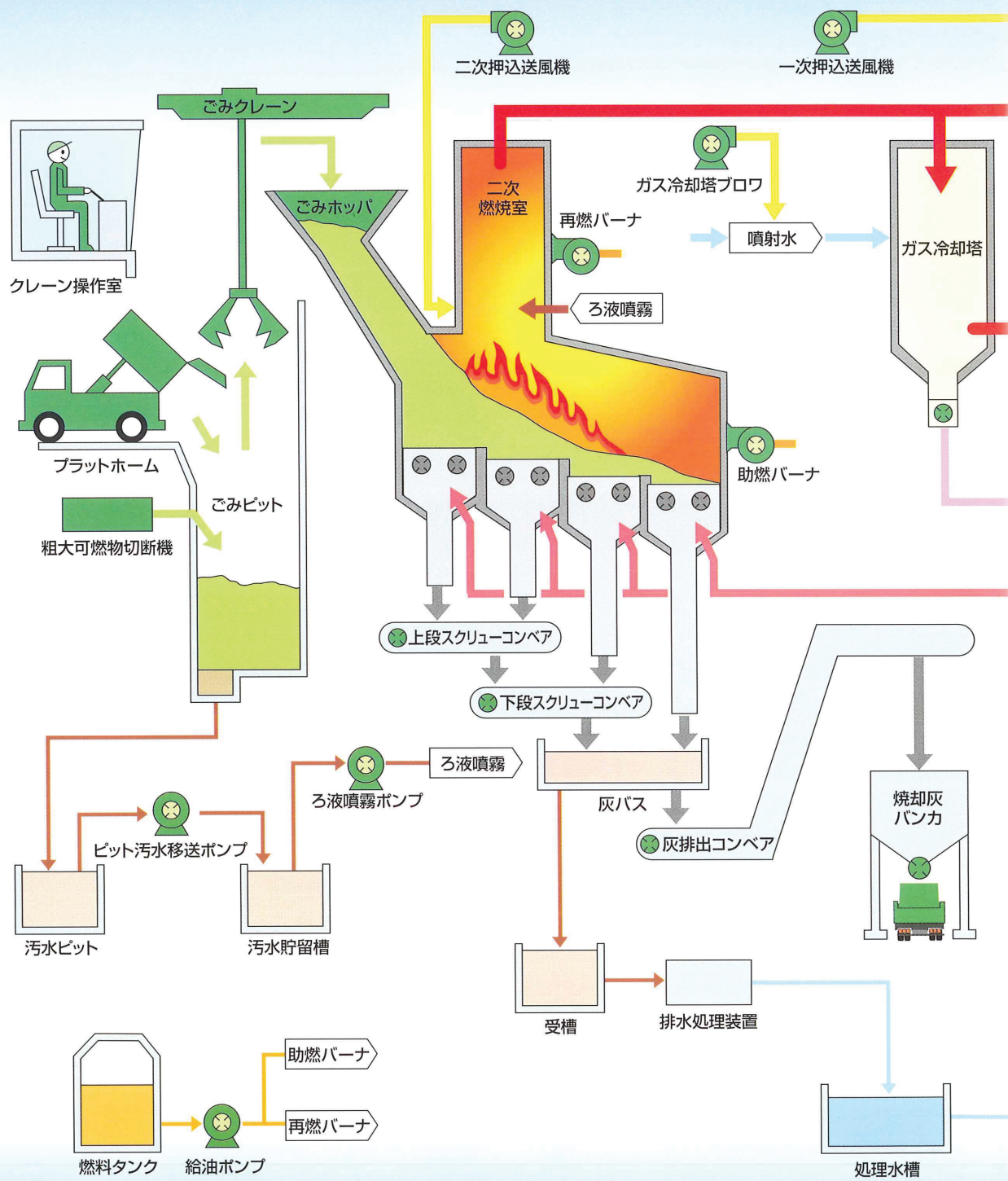
ダイオキシン類	1ng-TEQ/Nm ³ 以下
一酸化炭素濃度	50ppm以下
塩化水素	700mg/Nm ³ 以下
硫黄酸化物	K値規制 K=17.5
窒素酸化物	250ppm以下
ばいじん量	0.08g/Nm ³ 以下

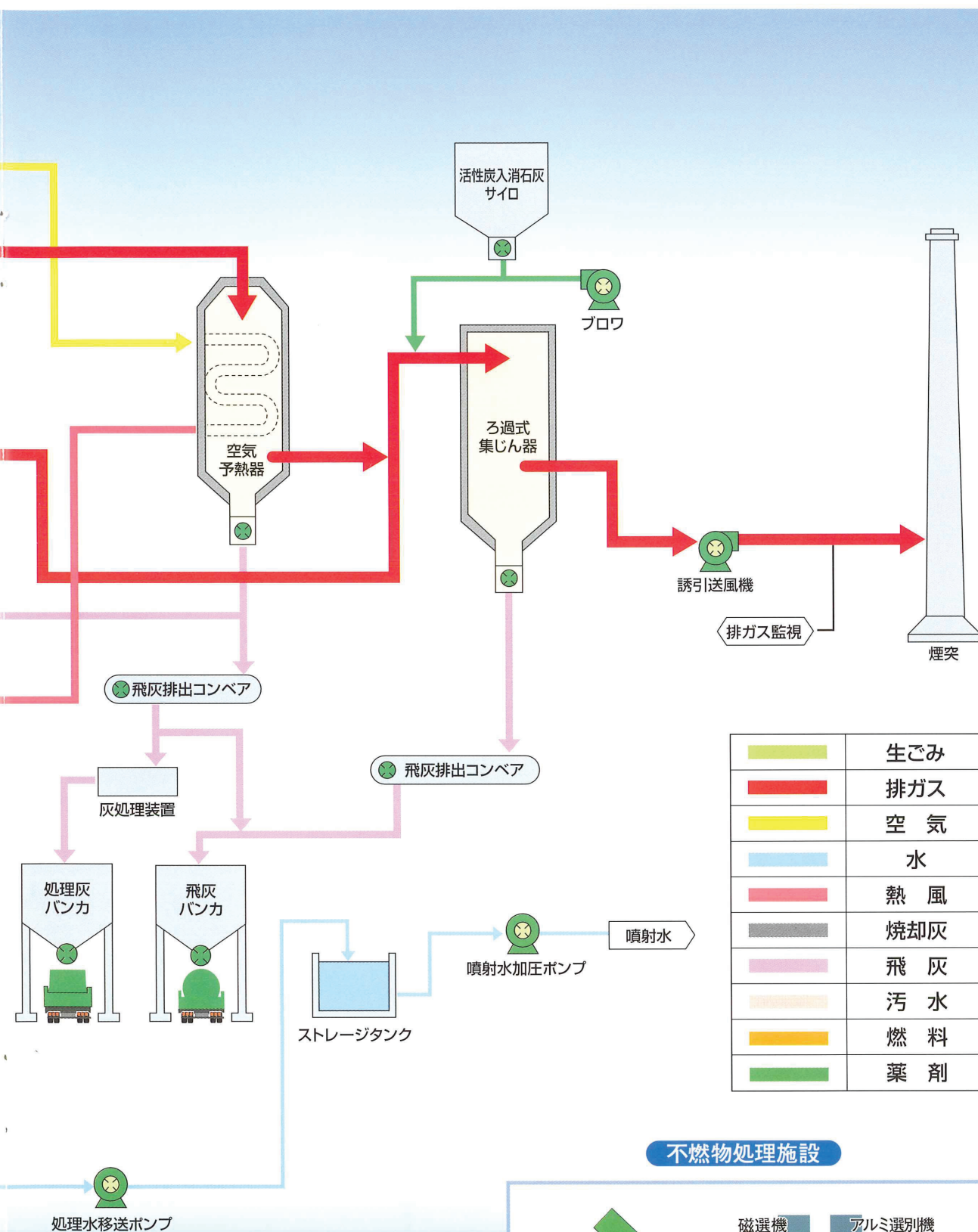


施設の概要

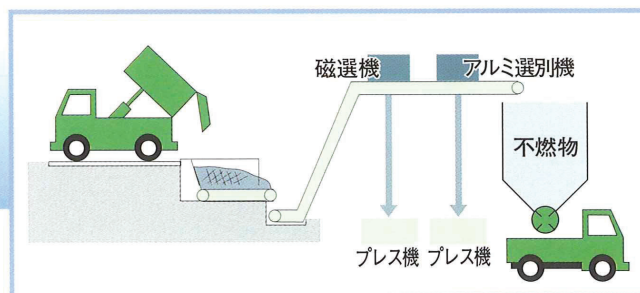
名 称	鋸南地区環境衛生組合 大谷クリーンセンター					
所 在 地	千葉県安房郡富山町検儀谷260					
敷 地 面 積	約8,500m ²					
炉 型 式	准連続式焼却炉(ストーカ式焼却炉)					
処 理 能 力	40T/16H×2炉					
着 工・竣 工	既設工事	着 工／昭和55年9月		竣 工／昭和58年3月		
	改造工事	着 工／平成13年2月		竣 工／平成14年10月		
事 業 費 (消費税込)	千円	事 業 費	国庫補助金	県補助金	起 債	一般財源
	既設工事	1,142,517	225,292	57,356	696,400	163,469
	改造工事	1,125,600	298,836	37,229	610,000	179,535
施 工 監 理	株式会社 環境工学コンサルタント					
設 計・施 工	日本車輛製造株式会社					

FLOW SHEET フローシート

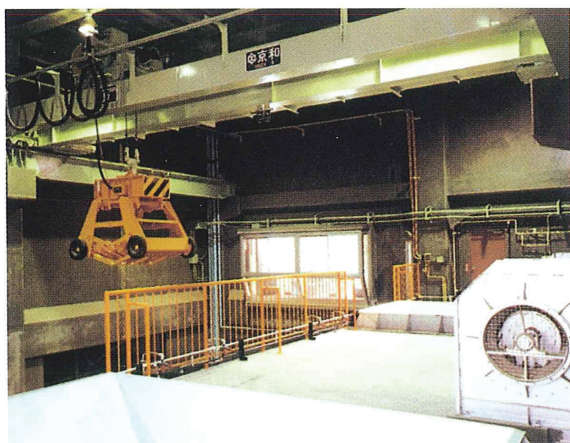




不燃物処理施設

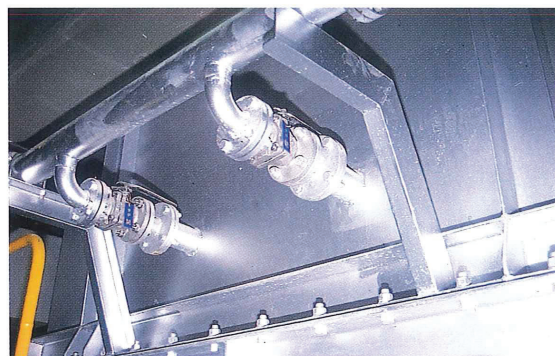


■ごみクレーン及び押込送風機



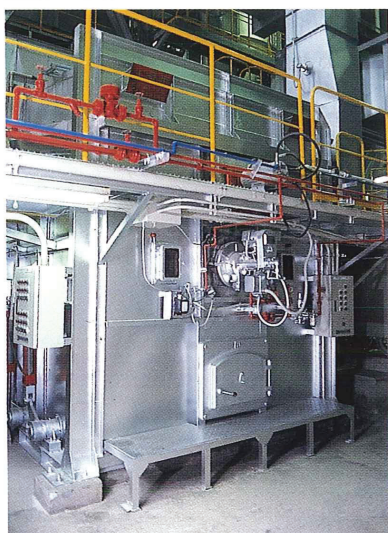
ごみピットから炉へごみを入れるクレーン及び炉の中に燃焼用空気を送り込む押込送風機です。

■二次空気吹込装置



炉の上部で燃焼ガスに新鮮な空気を吹き込み完全燃焼させる装置です。

■焼却炉



ごみを850℃以上の高温で燃やす内部が耐熱レンガでおおわれた設備です。

■空気予熱器



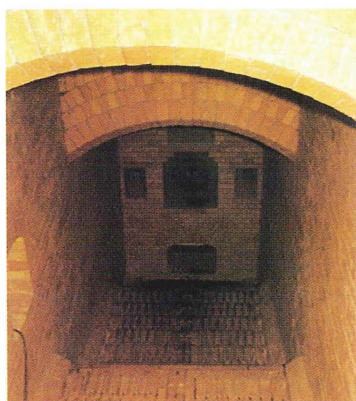
炉の下部から吹き込む空気を100℃前後に暖めて安定した燃焼をさせる設備です。

■ろ過式集じん器



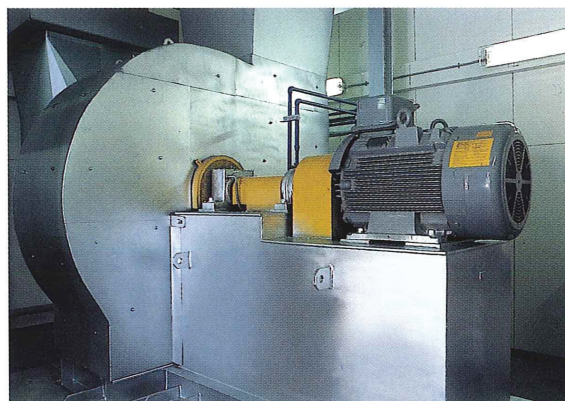
排ガスの中のばい塵や有害ガス類をろ布で完全に捕集する設備です。

■炉内部

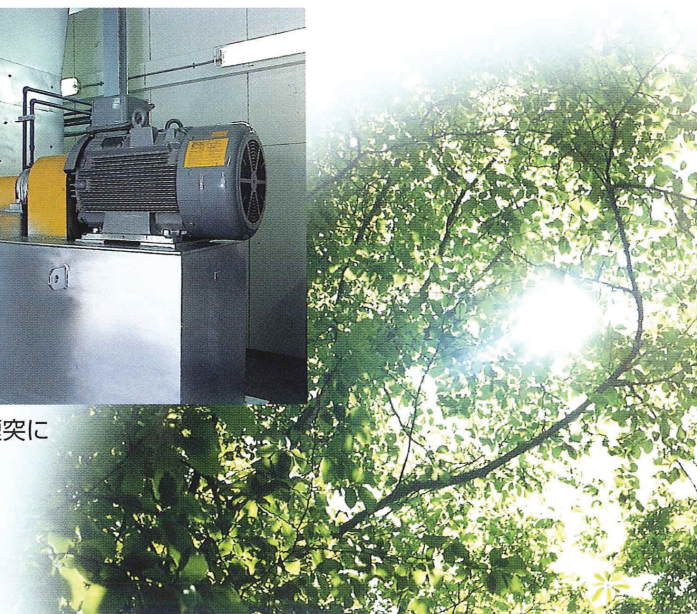


高温に耐えられる耐熱レンガで造られています。

■誘引送風機



排ガスを炉から引いて煙突に送り込む設備です。



■冷却塔



850℃以上の排ガスを200℃以下に冷却しダイオキシンの再合成を抑える設備です。

■中央操作室



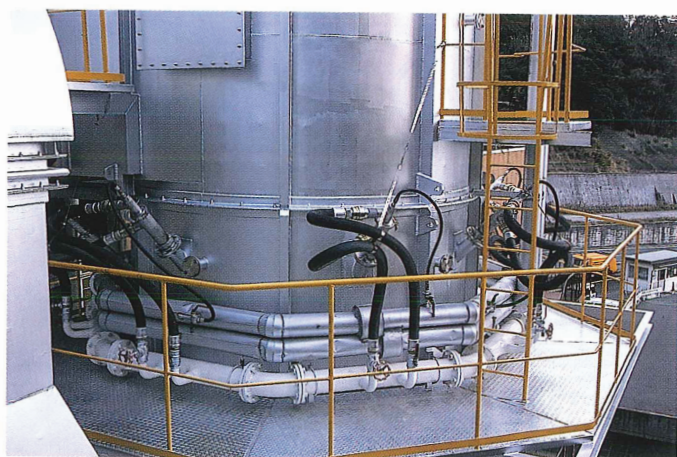
施設の全ての機器類をコンピュータ画面によりコントロール。

■飛灰搬出設備



飛灰をセメントの原料にして資源化するための飛灰搬出設備です。

■二流体ノズル



冷却塔上部に配置され冷却塔内部に水を噴霧して排ガスを冷却する装置です。

■不燃物処理施設



収集された缶を鉄とアルミに分けてプレスし、再生業者へ渡します。



交通のご案内



鋸南地区環境衛生組合

〒299-2115 千葉県安房郡鋸南町下佐久間544-1

TEL 0470-55-0329 FAX 0470-55-0361

<http://www.awa.or.jp/home/kyonan-eisei/> E-mail kyonan-eisei@awa.or.jp

大谷クリーンセンター

〒299-2215 千葉県安房郡富山町検儀谷260

TEL 0470-57-2646 FAX 0470-57-2648

■施工監理

株式会社 環境工学コンサルタント

〒105-0023 東京都港区芝浦1-3-3NSKビル

TEL 03-3798-5377(代) FAX 03-5419-2556

■設計・施工

日本車輛製造株式会社

〒456-8691 本社 名古屋市熱田区三本松町1-1

TEL 052-882-3318 FAX 052-881-9893